



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社CGSホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 6633 URL <https://www.cgshd.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 小島 利幸 (TEL) 093(642)4511  
定時株主総会開催予定日 2026年3月25日 配当支払開始予定日 2026年3月9日  
有価証券報告書提出予定日 2026年3月24日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無 (当社ウェブサイトにて決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期の連結業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	4,982	26.9	342	116.3	388	75.8	263	116.6
2024年12月期	3,927	2.7	158	74.6	220	46.4	121	78.2

(注) 包括利益 2025年12月期 315百万円 ( 42.6%) 2024年12月期 221百万円 ( 32.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	27.78	—	8.1	5.9	6.9
2024年12月期	12.83	—	3.9	3.8	4.0

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	7,115	3,510	47.2	353.83
2024年12月期	6,047	3,231	52.8	335.77

(参考) 自己資本 2025年12月期 3,361百万円 2024年12月期 3,190百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	253	△165	△114	2,770
2024年12月期	209	△120	△117	2,789

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	96	78.0	3.0
2025年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	97	36.0	2.8
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		44.3	

## 3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	3,195	42.0	194	△0.0	215	△4.6	96	△49.8
通 期	6,551	31.5	442	28.9	485	25.0	214	△18.7

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

株式会社CGS、株式会社  
新規 3 社(社名) C&Gシステムズ、株式会 、除外 — 社(社名)  
社NDES

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期	9,801,549株	2024年12月期	9,801,549株
② 期末自己株式数	2025年12月期	300,182株	2024年12月期	300,182株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	9,501,367株	2024年12月期	9,501,367株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	1,037	△68.1	△82	△156.6	26	△90.7	30	△84.2
2024年12月期	3,250	3.7	146	164.5	279	26.0	191	21.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	3.19	—
2024年12月期	20.15	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	4,129	2,857	69.2	300.73
2024年12月期	5,301	2,929	55.3	308.29

(参考) 自己資本 2025年12月期 2,857百万円 2024年12月期 2,929百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明内容の入手方法)

決算説明資料及び動画を2026年2月27日(金)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 重要な契約等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(表示方法の変更) .....	13
(収益認識関係) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	13
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### 【当連結会計年度の経営成績】

当連結会計年度における金型関連業界は、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計によれば、米国による関税政策の影響は限定的に留まり、外需は北米や中国において設備投資が堅調に推移するなど増加傾向が継続しましたが、内需は自動車関連の低調な投資姿勢を受け、中小企業を中心に設備投資に対する慎重姿勢が根強く、前年比で微減となりました。

このような状況下、CAD/CAMシステム等事業は、製品開発では、既存製品において定期的なバージョンアップ開発などの機能強化に取り組んだほか、部品加工市場向けCAD/CAMシステムの展開およびIoT分野への事業展開等を進めました。また製品販売では、10月開催の「MECT2025（メカトロテックジャパン2025）」等パブリックショーへの出展をはじめ、販売代理店、生産財メーカーとの共催セミナーを積極的に開催し、当社主力製品であるCAD/CAMシステム等の販売シェア拡大に努めました。金型製造事業においても、新たな顧客開拓および既存顧客からの受注増を目指し積極的な営業展開を図りつつ、品質管理強化による納入先での高評価維持に努めました。

これらの結果、当連結会計年度における当社グループの連結業績は、売上高49億82百万円（前期比26.9%増）、営業利益3億42百万円（前期比116.3%増）、経常利益3億88百万円（前期比75.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2億63百万円（前期比116.6%増）となりました。

また、当社は2025年4月1日に純粋持株会社体制へ移行し、CAD/CAMシステム等事業を新設会社に分割するなど組織再編を実施、2025年10月1日には株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・エンジニアリングシステムズの製造ソリューション事業およびクラウド事業を分社化した株式会社N D E Sをグループ化しました。グループビジョンである「グローバル・ニッチ・トップ」を目指すという方針を継続し、コア事業であるCAD/CAMソリューションを中核に、AI、クラウドといった技術を活用し製造業向けのトータルソリューションおよびプラットフォームを提供していくことでさらなる成長と企業価値の向上に取り組んでまいります。

事業セグメント別の概況は以下のとおりです。

#### CAD/CAMシステム等事業

CAD/CAMシステム等の主な利用先である自動車向け金型・部品製造業においては、中小企業を中心に米国の関税政策等への不安感や原材料高騰、為替動向等を踏まえ設備投資に対する慎重姿勢が継続しましたが、金型・部品製造の品質向上、省力化のニーズに対して当社グループ主力製品の活用を提案していくことで製品販売が堅調に推移しました。また部品加工市場向けCAD/CAMシステムおよび金型・部品製造業向け生産管理システム、一部大手ユーザー向けの売上等も貢献しました。既存顧客に対しては国内海外ともに引き続き地域密着型のサポート体制を展開し、保守収益に貢献しました。

これらの結果、当連結会計年度におけるCAD/CAMシステム等事業のセグメント売上は41億32百万円（前期比18.8%増）、セグメント利益は2億44百万円（前期比50.5%増）となりました。なお当連結会計年度は2025年10月より連結子会社となった株式会社N D E Sの2025年10月～12月の3ヶ月分の収益が加算されており、これについても増収増益の要因となっております。

#### 金型製造事業

当社の金型製造子会社が拠点を置く北米の自動車業界は、米国の政策動向および電気自動車関連の需要減退により開発プロジェクトの停滞・中止が見られるなど先行き不透明な状況が継続しました。2025年下期以降の受注環境には一服感が見られるものの、金型製造子会社においては2024年下期から2025年上期にかけて受注動向が良好であったことから、当連結会計年度は売上が低調に推移した前年同期との比較では大幅な増収増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度における金型製造事業のセグメント売上は8億49百万円（前期比89.2%増）、セグメント利益は98百万円（前年同期は3百万円の損失）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度と比較して10億67百万円増加し、71億15百万円となりました。主な増加要因は前払費用 2 億67百万円、のれん 2 億98百万円および繰延税金資産 1 億90百万円であります。

### (負債)

当連結会計年度における負債は、前連結会計年度と比較して 7 億88百万円増加し、36億 4 百万円となりました。主な増加要因は契約負債 1 億51百万円、未払法人税等41百万円および退職給付に係る負債 2 億57百万円であります。

### (純資産)

当連結会計年度における純資産は、前連結会計年度と比較して 2 億79百万円増加し、35億10百万円となりました。主な増加要因は親会社株主に帰属する当期純利益 2 億63百万円および非支配株主持分 1 億 7 百万円、主な減少要因は配当による利益剰余金の減少96百万円であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度と比較して18百万円減少し、27億70百万円となりました。

当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金は、2 億53百万円の増加となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益 3 億88百万円であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金は、1 億65百万円の減少となりました。主な減少要因は投資有価証券の取得による支出99百万円および有形固定資産の取得による支出77百万円であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金は、1 億14百万円の減少となりました。主な減少要因は配当金の支払額 1 億11百万円であります。

### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率（％）	52.2	53.1	55.0	52.8	47.2
時価ベースの自己資本比率（％）	56.7	59.0	52.4	45.6	48.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	905.4	1,538.0	91.4	1,142.7	307.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての債務を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要を背景に国内景気は緩やかな回復基調にある一方で経済環境に影響のある物価上昇は続いており、さらには日々変化する国際情勢による地政学的リスク等の複合的要因により先行き不透明な状況で推移するものと予測しております。一方で、自動車メーカーの次世代車両開発に伴う金型・部品製造の高付加価値化、自動化を実現する製造業に特化したDX技術は、より強く求められるものと思われれます。

このような環境の下、当社グループは2025年度に構築した持株会社体制のもと、CAD/CAMシステムの適用分野を拡大するとともにAI開発を含む要素技術によって自動化を推進し、トータルソリューションへと発展させます。また事業子会社2社の営業力の強化を進め、「製造業DXインテグレーター」としてのシナジーを早期に、かつ最大限に引き出しています。既存顧客に対してはサポート体制を強化することにより安定した保守収益を確保しながらさらなる向上を目指すとともに、海外市場展開としては引き続きアセアンを中心に販売領域を拡大してまいります。

金型製造事業においては、引き続き顧客および外注先とのオンラインコミュニケーションを充実させ、協力体制強化による生産性の向上に努めますが、2026年は自動車のモデルチェンジサイクルの谷間となる見込みかつ2025年が好調に推移した反動もあり、受注の谷間になることが見込まれます。

以上のような状況から、次期の連結業績は、株式会社N D E Sの収益が通年で加算されることから、売上高65億51百万円（前期比31.5%増）、営業利益4億42百万円（前期比28.9%増）、経常利益4億85百万円（前期比25.0%増）となる見込みです。なお親会社株主に帰属する当期純利益は2億14百万円（前期比18.7%減）を見込んでおります。これは2025年8月8日付「第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の修正理由に記載した繰延税金資産の増加が本年度は見込まれないこと、ならびに非支配株主に帰属する当期純利益が2025年と比較して64百万円増加する見込みであることから、前年同期比で減益予想となっております。

#### (5) 重要な契約等

共通支配下の取引等

（新設分割）

当社は、2025年1月17日開催の取締役会において、2025年4月1日を効力発生日として、当社が有するCAD/CAMシステム等事業を会社分割によって新設する「株式会社C & Gシステムズ」に承継させ、当社は純粋持株会社となることを決議し、2025年4月1日に設立いたしました。

（単独株式移転による持株会社の設立）

当社は、2025年8月8日開催の取締役会において、2025年9月1日を効力発生日として、当社子会社である株式会社C & Gシステムズの単独株式移転（以下、「本株式移転」という。）により、中間事業持株会社である「株式会社C G S」を設立することを決議し、2025年9月1日に設立いたしました。

取得による企業結合

当社は2025年9月12日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社C G Sが株式会社N D E Sの51%の株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2025年10月1日付で当該株式を取得しました。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

### ３．連結財務諸表及び主な注記

#### （１）連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,866,225	2,780,424
受取手形、売掛金及び契約資産	312,662	486,349
電子記録債権	339,146	212,704
棚卸資産	63,204	41,073
前払費用	186,044	453,586
その他	166,740	249,704
貸倒引当金	△446	△477
流動資産合計	3,933,577	4,223,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	364,148	350,989
減価償却累計額	△192,565	△161,546
建物及び構築物（純額）	171,583	189,442
機械装置及び運搬具	137,640	146,668
減価償却累計額	△112,112	△116,283
機械装置及び運搬具（純額）	25,528	30,384
土地	71,100	71,100
その他	318,796	412,041
減価償却累計額	△256,937	△284,852
その他（純額）	61,858	127,188
有形固定資産合計	330,070	418,115
無形固定資産		
のれん	-	298,113
ソフトウェア	8,724	13,637
その他	7,508	7,508
無形固定資産合計	16,232	319,259
投資その他の資産		
投資有価証券	320,212	411,936
繰延税金資産	328,160	518,978
退職給付に係る資産	-	17,470
投資不動産（純額）	352,585	346,941
保険積立金	618,987	680,815
その他	150,803	181,660
貸倒引当金	△2,944	△3,063
投資その他の資産合計	1,767,804	2,154,739
固定資産合計	2,114,107	2,892,114
資産合計	6,047,684	7,115,480



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	73,719	108,121
未払法人税等	66,496	108,248
賞与引当金	-	15,469
契約負債	1,054,042	1,205,820
その他	226,734	460,595
流動負債合計	1,420,992	1,898,255
固定負債		
役員株式給付引当金	30,146	35,877
退職給付に係る負債	1,136,082	1,393,924
その他	228,803	276,761
固定負債合計	1,395,031	1,706,563
負債合計	2,816,024	3,604,819
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	125,518	114,318
利益剰余金	2,383,183	2,551,124
自己株式	△117,889	△106,689
株主資本合計	2,890,811	3,058,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174,777	168,647
為替換算調整勘定	124,647	134,516
その他の包括利益累計額合計	299,424	303,163
非支配株主持分	41,423	148,744
純資産合計	3,231,659	3,510,660
負債純資産合計	6,047,684	7,115,480



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,927,559	4,982,129
売上原価	1,333,525	1,909,876
売上総利益	2,594,033	3,072,253
販売費及び一般管理費	2,435,536	2,729,352
営業利益	158,497	342,900
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,466	15,538
不動産賃貸料	97,874	96,194
その他	17,158	6,498
営業外収益合計	128,500	118,231
営業外費用		
支払利息	183	824
不動産賃貸費用	64,932	68,597
その他	1,182	3,652
営業外費用合計	66,298	73,075
経常利益	220,698	388,056
税金等調整前当期純利益	220,698	388,056
法人税、住民税及び事業税	100,256	120,406
法人税等調整額	△4,540	△48,326
法人税等合計	95,716	72,079
当期純利益	124,981	315,977
非支配株主に帰属する当期純利益	3,114	52,022
親会社株主に帰属する当期純利益	121,866	263,954

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	124,981	315,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,418	△6,129
為替換算調整勘定	43,192	6,143
その他の包括利益合計	96,610	13
包括利益	221,592	315,990
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	211,679	267,693
非支配株主に係る包括利益	9,913	48,296

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	125,000	2,357,329	△117,889	2,864,440
当期変動額					
剰余金の配当			△96,013		△96,013
連結子会社株式の取得 による持分の増減		518			518
親会社株主に帰属する 当期純利益			121,866		121,866
自己株式の取得					-
自己株式の処分					-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	518	25,853	-	26,371
当期末残高	500,000	125,518	2,383,183	△117,889	2,890,811

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	121,358	88,253	209,612	52,227	3,126,279
当期変動額					
剰余金の配当					△96,013
連結子会社株式の取得 による持分の増減					518
親会社株主に帰属する 当期純利益					121,866
自己株式の取得					-
自己株式の処分					-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	53,418	36,394	89,812	△10,803	79,008
当期変動額合計	53,418	36,394	89,812	△10,803	105,380
当期末残高	174,777	124,647	299,424	41,423	3,231,659

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	125,518	2,383,183	△117,889	2,890,811
当期変動額					
剰余金の配当			△96,013		△96,013
連結子会社株式の取得 による持分の増減					
親会社株主に帰属する 当期純利益			263,954		263,954
自己株式の取得				△31,300	△31,300
自己株式の処分		△11,200		42,500	31,300
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	△11,200	167,941	11,200	167,941
当期末残高	500,000	114,318	2,551,124	△106,689	3,058,752

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	174,777	124,647	299,424	41,423	3,231,659
当期変動額					
剰余金の配当					△96,013
連結子会社株式の取得 による持分の増減					-
親会社株主に帰属する 当期純利益					263,954
自己株式の取得					△31,300
自己株式の処分					31,300
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△6,129	9,868	3,738	107,320	111,059
当期変動額合計	△6,129	9,868	3,738	107,320	279,000
当期末残高	168,647	134,516	303,163	148,744	3,510,660

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	220,698	388,056
減価償却費	67,408	77,140
のれん償却額	-	15,690
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,330	149
賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	15,469
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	5,346	5,731
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,838	△55,324
受取利息及び受取配当金	△13,466	△15,538
支払利息	183	824
受取賃貸料	△97,874	△96,194
その他の営業外損益 (△は益)	58,974	62,953
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△163,941	△46,315
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△25,329	22,532
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,991	34,883
契約負債の増減額 (△は減少)	248,000	△195,211
未払金の増減額 (△は減少)	△13,980	61,697
その他	△129,889	△7,880
小計	192,628	268,666
利息及び配当金の受取額	12,901	16,062
利息の支払額	△183	△824
賃貸料の受取額	97,874	96,194
法人税等の支払額	△34,953	△63,353
その他	△58,915	△62,953
営業活動によるキャッシュ・フロー	209,352	253,790

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,430	△8,000
定期預金の払戻による収入	58,410	75,020
有形固定資産の取得による支出	△20,392	△77,265
無形固定資産の取得による支出	△452	△229
投資有価証券の取得による支出	-	△99,965
投資有価証券の売却による収入	5,400	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	37,011
長期貸付金の回収による収入	-	5,000
敷金及び保証金の差入による支出	△6,121	△41,165
敷金及び保証金の回収による収入	5,169	5,692
保険積立金の積立による支出	△61,827	△61,827
その他	-	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,244	△165,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△923	△3,083
配当金の支払額	△95,832	△95,723
非支配株主への配当金の支払額	△11,480	△15,367
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9,556	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△117,793	△114,174
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,360	7,330
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	16,675	△18,781
現金及び現金同等物の期首残高	2,772,529	2,789,205
現金及び現金同等物の期末残高	2,789,205	2,770,424

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度の流動資産の「その他」に含めていました「前払費用」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、流動資産の「その他」に表示していた186,044千円は「前払費用」として組み替えております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載のとおりであります。

(セグメント情報等の注記)

### 【セグメント情報】

#### 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、当社、株式会社C G S、株式会社C & Gシステムズ、株式会社N D E S、CGS NORTH AMERICA INC. (CANADA)およびCGS ASIA CO.,LTD.が「CAD/CAMシステム等事業」を、Tritech International,LLCが「金型製造事業」を、それぞれ展開しております。

各社はグループとして必要な情報を共有し、セグメントごとに戦略を立案して事業活動を行い、当社取締役会では各事業会社から受けた経営成績、財務情報の報告を基礎として、意思決定および業績評価を行っております。

したがって、当社グループは事業会社単位を基礎としたセグメントから構成されており、「CAD/CAMシステム等事業」および「金型製造事業」を報告セグメントとしております。

「CAD/CAMシステム等事業」は、主にCAD/CAMシステムの製造および販売、サブスクリプション契約による販売、当該ソフトウェアに対する保守サービスの提供、当該ソフトウェアをインストールするためのPC等のハードウェアの販売、受託開発を行っており、「金型製造事業」は、主に自動車部品用金型を海外調達し販売するファブレス方式の金型製造請負を行っております。

#### 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。



３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解  
情報

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	連結財務諸表 計上額
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
ソフトウェア	941,492	—	941,492	—	941,492
ハードウェア	153,475	—	153,475	—	153,475
初年度保守	207,854	—	207,854	—	207,854
更新保守	1,850,277	—	1,850,277	—	1,850,277
その他サービス	236,643	—	236,643	—	236,643
受託開発	88,948	—	88,948	—	88,948
金型請負	—	448,867	448,867	—	448,867
顧客との契約から生じる収益	3,478,691	448,867	3,927,559	—	3,927,559
外部顧客への売上高	3,478,691	448,867	3,927,559	—	3,927,559
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,478,691	448,867	3,927,559	—	3,927,559
セグメント利益又は損失(△)	162,292	△3,795	158,497	—	158,497
セグメント資産	4,256,852	567,172	4,824,025	1,223,659	6,047,684
その他の項目					
減価償却費	43,582	17,867	61,450	5,957	67,408
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24,623	385	25,009	—	25,009

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	連結財務諸表 計上額
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
ソフトウェア	983,371	—	983,371	—	983,371
ハードウェア	264,407	—	264,407	—	264,407
初年度保守	233,727	—	233,727	—	233,727
更新保守	2,090,897	—	2,090,897	—	2,090,897
サブスクリプション契約	108,007	—	108,007	—	108,007
その他サービス	323,970	—	323,970	—	323,970
受託開発	128,559	—	128,559	—	128,559
金型請負	—	849,188	849,188	—	849,188
顧客との契約から生じる収益	4,132,941	849,188	4,982,129	—	4,982,129
外部顧客への売上高	4,132,941	849,188	4,982,129	—	4,982,129
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,132,941	849,188	4,982,129	—	4,982,129
セグメント利益	244,292	98,608	342,900	—	342,900
セグメント資産	5,319,687	424,226	5,743,913	1,371,566	7,115,480
その他の項目					
減価償却費	49,687	21,809	71,496	5,643	77,140
のれんの償却額	15,690	—	15,690	—	15,690
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	87,838	627	88,466	—	88,466

４．報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,824,025	5,743,913
全社資産(注)	1,223,659	1,371,566
連結財務諸表の資産合計	6,047,684	7,115,480

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	61,450	71,476	5,957	5,643	67,408	77,120
のれんの償却額	—	15,690	—	—	—	15,690
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	25,009	88,466	—	—	25,009	88,466

(注) その他は、主に報告セグメントに帰属しない投資資産に係る金額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

１．製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
2,979,172	451,998	399,341	97,046	3,927,559

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
282,921	29,337	17,624	187	330,070

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

１．製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
3,565,777	851,612	438,880	125,859	4,982,129

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	アジア	その他	合計
326,299	65,021	26,484	310	418,115

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)  
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)  
該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)  
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計			
当期末残高	298,113	－	298,113	－	－	298,113

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)  
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)  
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	335円77銭	353円83銭
1株当たり当期純利益金額	12円83銭	27円78銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2 当社は、取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く）を対象とする株式報酬制度を導入し、信託が保有する当社株式を連結財務諸表において自己株式として計上しております。これに伴い、1株当たり当期純利益の計算上、信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また1株当たり純資産額の計算上、期末発行済み株式総数から控除する自己株式数に含めております。  
(1) 前連結会計年度  
・ 1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期末発行済株式数 100,000株  
・ 1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期中平均株式数 100,000株  
(2) 当連結会計年度  
・ 1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期末発行済株式数 200,000株  
・ 1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期中平均株式数 183,013株  
3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	121,866	263,954
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	121,866	263,954
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,501	9,501

- 4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,231,659	3,510,660
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	41,423	148,744
(うち非支配株主持分)	(41,423)	(148,744)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,190,236	3,361,915
期末の普通株式の数(千株)	9,501	9,501

(重要な後発事象)

該当事項はありません。